

事務事業名	《H24新規》ビッグイヤープロジェクト							所属部局				単位番号	2012-900001			
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業							所属課室	秘書課			課長名	飯野多恵子			
								所属担当	秘書担当			担当者名	櫻本一幸			
基本政策	基本計画体系	I	情報と連携の都市づくり					予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策		01	行財政改革の推進						事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策		02	行政改革の推進							法令根拠						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 24 ~ 25 年度)															
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 市制10周年記念の年である平成25年をビッグイヤーとして、国文祭イベントも含めて 統合し、1年を通して市民が楽しむような計画を策定すると共に、新規イベントの準備を進める。 平成25年には、新規イベント10、既存イベント10、協賛イベント6の26イベントを盛り込む ほかに、随時、市制10周年を祝うとするイベントを取り込んでいく。							事業費の主な内訳 ( 24年度 決算見込 )								
	項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)							広告料 450 その他委託料 9,725								
								計 10,175								

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	24年度活動実績 基本計画づくり。ロゴマーク、パンフレット、ポスター、幟旗、チラシなどにより広報を開始するとともに、イベントボランティアの育成も始めた。 25年度活動予定 各既存イベントのサポートを行うほか、特に、3つの新規イベントを実行委員会等により開催するとともに、市制10周年を積極的に広報する。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称 単位 アイ 検討会の開催回数 回 イ 検討会の開催時間 時間
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	25年度開催のイベント	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称 単位 アイ イベント数 個 イ イベント開催費用 円
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	25年開催のイベントに統一性をもたせ、相乗効果を出すと共に、市民を巻き込んで盛大に10周年を祝う。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称 単位 アイ イベント参加者数 人 イ イベント開催への問い合わせ件数 件
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	南アルプス市のイメージアップ	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称 単位 アイ 南アルプス市のブランド 位

(2) 事業費・指標の推移	単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)		
年間トータルコスト	事業費	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地芳債	千円							
		その他	千円		9,000					
		一般財源	千円	1,623	10,175	858				
	事業費計(A)	千円	1,623	10,175	9,858	0	0	0	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2				
		延べ業務時間	時間	100	300	500				
		人件費計(B)	千円	396	1,189	1,981	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	2,019	11,364	11,839	0	0	0	0
活動指標		アイウ	回 時間		25.0 75.0					
対象指標	アイウ	個 円								
成果指標	アイウ	人 件								
上位成果指標	アイウ	位								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成23年度後半に、25年度が市制10周年記念の年であり、国文祭も開催されることから、市民こそってイベントに参加し10周年を祝おうということで、計画づくりが始まった。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか?また、今後の予測は?	桃源郷マラソン大会など既存のイベントもマンネリ化は否めず、当初の目的を再認識し、何のために開催するのかを明確にしていく必要性が指摘されている。ビッグイヤープロジェクトで見直しを図り、新規イベントも開催。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	市民有志から積極的な参画の意向が寄せられ、計画づくりにも積極的に参加していただいた。イベントボランティア、イベント主催団体への名乗りもある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	市民参加の実行委員会の組織と計画づくりへの参画。5人の市民の積極的な関与、基本構想の見直しと新規イベント創出などを担当していただいた。25年度は、イベントボランティアの先頭に立ち、イベントへの市民参加を促す役割を担っていく。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	実行委員会への市民参画。

事務事業名	《H24新規》ビッグイヤープロジェクト	所属部	所属課	秘書課
-------	---------------------	-----	-----	-----

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市民憲章を究極の目標としたイベントの開催。イベントは市民参加を促し、市を積極的にPRするもので、南アルプス市のブランド化を図っていくと考える。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市主催のイベント、共催あるいは、実行委員会への参画など、様々な形態が考えられるが、市の関与はイベントが市のPRやブランド化など公共性があることから、関与は妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input checked="" type="checkbox"/> 民間・NPO <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 25年度で終了する事業である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 市民の参画を広く求めていく努力は継続して行うべきだが、単独の担当がない中での実施には、限界もある。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 すでに、計画している事業ばかりであり、影響がある。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 市民や開催団体との合意のもとに予算計上しているため、困難。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 単独担当が欲しいくらい、集中的に業務があるので、困難。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 参加する市民については、広報等で公平に呼びかけているので、公平公正である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	各種のイベントへの市民参加を促すことが必要。参加して楽しんでいただくよう、広報等を充実させる。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 広報活動を活発にする。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 市HPやフェイスブック等の利用。	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					